

(別紙2-1)

危険性が確認された構造計算書偽装物件(マンション)に係る居住者の退去状況等^(注1)

(平成18年1月30日17時現在)

	総入居戸数 ^(注2) (当初)	うち退去済	うち入居中			
			1月中退去予定	2月1日以降退去予定又は退去日未定	その他	
分譲 (10棟)	288戸	225戸 (+14)	63戸 (-14)	10戸 (-16)	50戸 (+2)	3戸 (0)
賃貸 (7棟)	197戸	185戸	12戸	0戸	0戸	12戸
計	485戸	410戸 (+14)	75戸 (-14)	10戸 (-16)	50戸 (+2)	15戸 (0)

(注1)「危険性が確認された構造計算書偽装物件(マンション)」とは、 Q_u/Q_{un} (保有水平耐力/必要保有水平耐力)値が0.5未満であり、震度5強程度の地震で倒壊するおそれがあるものをさす。

(注2)空室を含めると、総戸数は分譲308戸、賃貸213戸の合計521戸